PY00-25132-DM11-01

Windows2000をお使いの方へ

～ハードディスクのフォーマットのしかた～

本製品はWindows2000でもお使いいただけます。
Windows2000で本製品を使用する場合は、本書に記載されている手順に従ってフォーマット（初期化）してください。

※ 弊社では、Windows2000の操作や仕様に関するご質問にはお答えできません。あらかじめご了承ください。

プライマリパーティションをフォーマットする場合
（DOS/V機、PC98-NXシリーズ、PC-9821シリーズ共通）

1 **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにします。**

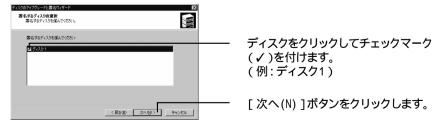
2 **デスクトップ画面の［マイ コンピュータ］アイコンにマウスのカーソルを合わせ、右ボタンをクリックします。**

3 **メニューが表示されたら［管理(G)］をクリックします。**

4

5 **Windows2000で初めて使用するハードディスクドライブの場合は、次の［ディスクのアップグレードと署名ウィザード］ウィンドウが表示されます。**

6 **署名するディスクを選択します。**

次のページへ続く

7　続いてアップグレードするディスクの選択画面が表示されます。

※ i.LINK接続のハードディスク（DILシリーズ、DPN-ILGシリーズ）をお使いの場合は表示されません。

①ディスクをクリックしてチェックマーク（✓）を外します。（例：ディスク1）

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

8

［完了］ボタンをクリックします。

9

未割り当て領域が作成されます。

10

① 未割り当て領域にマウスのカーソルを合わせ、右ボタンをクリックします。

② メニューが表示されたら［パーティションの作成(P)］をクリックします。

11

［次へ(N)］ボタンをクリックします。

次のページへ続く

12

① ［プライマリパーティション(P)］をクリックして・を付けます。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

13

① ［使用するディスク領域(A)］でサイズを指定します。

※ サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

14

① ［ドライブ文字の割り当て(A)］で割り当てるドライブ名を指定します。

※ 特に設定を変更する必要がなければ、初期設定のままにしてください。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

15 フォーマット方法などを設定します。

① ［このパーティションを以下の設定でフォーマットする(O)］をクリックし、・を付けます。

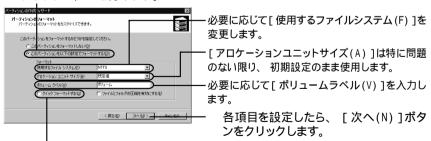
必要に応じて［使用するファイルシステム(F)］を変更します。

［アロケーションユニットサイズ(A)］は特に問題のない限り、初期設定のまま使用します。

必要に応じて［ボリュームラベル(V)］を入力します。

② 各項目を設定したら、［次へ(N)］ボタンをクリックします。

［クイックフォーマットする(Q)］にチェックマーク（✓）を付けると、クイックフォーマットを行います。フォーマット時間が短縮されます。

次のページへ続く

16

［完了］ボタンをクリックします。

フォーマットが始まり、進行状態が%表示されます。

メモ
- クイックフォーマット実行時は、%表示はされません。
- フォーマットを中止する場合は、右クリックして表示されたメニューで［フォーマットの中止(F)］をクリックします。

17

フォーマットが正常に終了すると、ボリュームラベルとパーテンションに加えて、「正常」と表示されます。

Windows2000で初めて使用するハードディスクの場合

「ボリュームは開かれているか、または使用中です。要求を完了できません。」というメッセージが表示されることがあります。

その場合は［OK］ボタンをクリックし、作成したパーティションを次の手順でフォーマットしてください。

① 作成したパーティションを右クリックして［フォーマット(F)］を選択します。

② 必要に応じてボリュームラベルやファイルシステムを設定し、［次へ(N)>］ボタンをクリックします。
※［クイックフォーマットする(Q)］にチェックマーク(✓)を付けると、クイックフォーマットを行います。フォーマット時間が短縮されます。

③ 以降は画面のメッセージに従って操作します。

以上でプライマリパーティションのフォーマットは完了です。

拡張パーティション / 論理ドライブをフォーマットする場合
（DOS/V機、PC98-NXシリーズ）

1　「プライマリパーティションをフォーマットする場合」【P2】の手順1〜11の操作を行います。

2

① ［拡張パーティション(E)］をクリックして・を付けます。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

3

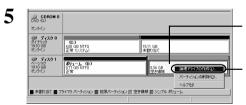
① ［使用するディスク領域(A)］でサイズを指定します。

※ サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

4

［完了］ボタンをクリックします。

5

① 空き領域にマウスのカーソルを合わせ、 右ボタンをクリックします。

② メニューが表示されたら［論理ドライブの作成(L)］をクリックします。

6

［次へ(N)］ボタンをクリックします。

次のページへ続く

7

① ［論理ドライブ(L)］が選択されていることを確認します。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

8

① ［使用するディスク領域(A)］でサイズを指定します。

※ サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

9

① ［ドライブ文字の割り当て(A)］で割り当てるドライブ名を指定します。

※ 特に設定を変更する必要がなければ、初期設定のままにしてください。

② ［次へ(N)］ボタンをクリックします。

10 フォーマット方法などを設定します。

① ［このパーティションを以下の設定でフォーマットする(O)］をクリックし、・を付けます。

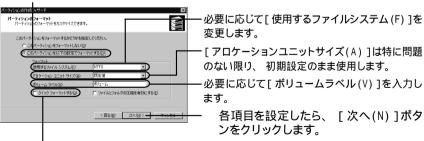
必要に応じて［使用するファイルシステム(F)］を変更します。

［アロケーションユニットサイズ(A)］は特に問題のない限り、初期設定のまま使用します。

必要に応じて［ボリュームラベル(V)］を入力します。

② 各項目を設定したら、［次へ(N)］ボタンをクリックします。

［クイックフォーマットする(Q)］にチェックマーク（✓）を付けると、クイックフォーマットを行います。フォーマット時間が短縮されます。

次のページへ続く

11

［完了］ボタンをクリックします。

フォーマットが始まり、進行状態が%表示されます。

メモ

- クイックフォーマット実行時は、%表示はされません。
- フォーマットを中止する場合は、右クリックして表示されたメニューで［フォーマットの中止(F)］をクリックします。

12

フォーマットが正常に終了すると、ボリュームラベルとパーテンションに加えて、「正常」と表示されます。

Windows2000で初めて使用するハードディスクの場合

「ボリュームは開かれているか、または使用中です。要求を完了できません。」というメッセージが表示されることがあります。

その場合は［OK］ボタンをクリックし、作成したパーティションを次の手順でフォーマットしてください。

① 作成したパーティションを右クリックして［フォーマット(F)］を選択します。

② 必要に応じてボリュームラベルやファイルシステムを設定し、［次へ(N)>］ボタンをクリックします。

※ ［クイックフォーマットする(Q)］にチェックマーク(✓)を付けると、クイックフォーマットを行います。フォーマット時間が短縮されます。

③ 以降は画面のメッセージに従って操作します。

以上で拡張パーティション/論理ドライブのフォーマットは完了です。

メモ　論理ドライブを複数作成する場合は、手順 8 でサイズを指定し、以下手順 12 までを作成する数だけ繰り返します。